

## 2.土地と奉行(20件149点)

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
45	108	「青葉の御印」 写砺波郡・射水郡(三十七ヶ村百姓申付状)	(原本:明暦3年2月21日)	(1657)	(原本:前田利常)	嶋村二郎右衛門、津幡江村	縦紙	35.0×50.5	1		木箱:45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) ・利常は加賀前田家3代当主(生没1594~1658。在位1605~39)。通称「青葉の御印」は利常の改作法成就の翌年にその精神が記された勸農状(射水市・折橋家蔵)。 仮108~116同箱
46	109	砺波郡内嶋村、田地扶持状	延享4年11月6日	1747	前田重熙	内嶋村佐次右衛門	縦紙	38.0×53.6	1		包紙:53.7×36.6(墨書「内嶋村佐次右衛門」)、黒印あり(白文方印「尚古堂印」)。 木箱:45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) ・重熙は加賀前田家8代当主(生没1729~53。在位1746~53)。 仮108~116同箱
47	110	砺波郡内嶋村、御扶持高免印持	(丁卯)延享4年11月	1747	御算用場	内嶋村佐次右衛門	縦紙	31.7×43.0	1		木箱:45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) ・丁卯は五十嵐家譜等により6代佐次右衛門代と分かる。 仮108~116同箱
48	111	砺波郡内嶋村の高、扶持状	天明5年12月19日	1785	前田治脩	内嶋村孫作	縦紙	38.4×53.7	1		包紙:53.4×33.4(墨書「内嶋村孫作」)、黒印あり(黒文円印「愛」)。 木箱:45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) ・治脩は加賀前田家11代当主(生没1745~1810。在位1772~1802)。 仮108~116同箱
49	112	砺波郡細池村の高、進退の由安堵状	文化2年12月17日	1805	前田齊広	内嶋村孫作	縦紙	38.0×53.7	1		包紙:53.8×36.8(墨書「内嶋村孫作」)、黒印あり(白文方印「駿」)。 木箱:45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) ・齊広は加賀前田家12代当主(生没1782~1824。在位1802~22)。 ・細池村は現高岡市。 仮108~116同箱

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出（作成）	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
50	113	砺波郡内嶋村の高、亡父孫作進退の由安堵状	文政11年8月1日	1828	前田齊泰	五十嵐小豊次	豎紙	38.0×53.7	1		包紙: 53.8×36.4(墨書「五十嵐小豊次」、黒印あり(黒文円印「駕」))。 木箱: 45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) ・齊泰は加賀前田家13代当主(生没1811~84。在位1822~66)。 仮108~116同箱
51	114	砺波郡内嶋村の高、進退の由安堵状	文政11年8月1日	1828	前田齊泰	五十嵐小豊次	豎紙	27.9×53.7	1		包紙: 53.8×37.0(墨書「五十嵐小豊次」) 木箱: 45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) 仮108~116同箱
52	115	砺波郡内嶋村の高、扶持状	嘉永3年7月14日	1850	前田齊泰	五十嵐小豊次	豎紙	37.4×53.5	1		包紙: 53.4×36.0(墨書「五十嵐小豊次」) 木箱: 45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) 仮108~116同箱
53	116	砺波郡麻生谷村の高、扶持状	万延元年12月14日	1860	前田齊泰	五十嵐佐次右衛門	豎紙	37.6×53.5	1		包紙: 53.7×36.0(墨書「五十嵐佐次右衛門」) 木箱: 45.3×12.2×8.7(蓋表墨書「御印物」、蓋裏墨書「御扶持高御印物御一行物の件覚」) 仮108~116同箱

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
54	75	(三代)五十嵐孫作・(四代)孫六・(五代)孫作・(六代)佐次右衛門宛書状	(江戸中期)		加賀藩各奉行、十村	(3代)孫作・(4代)孫六・(5代)孫作・(6代)佐次右衛門等	卷子	15.0×617.0。全体16.6×672.5軸長19.0。 ①15.0×53.0、②15.0×40.0、③15.0×28.5、④15.0×63.5、⑤15.0×47.8、⑥15.0×58.0、⑦15.0×58.5、⑧15.0×26.5、⑨15.0×111.0、⑩15.0×27.7、⑪15.0×34.5、⑫15.0×27.0	12		①8/10御印御算用場→津田右京かく、金森長右衛門かく[元禄8年(1695)年]8/10津田右京、金森長右衛門→内嶋村[3代]孫作、②3/10三間作右衛門→内嶋村[4代]孫六方へ、③5/16御算用場→内嶋村孫六方へ、④11/18園田左七等6名→内嶋村[5代]孫作方へ、⑤4/23田辺次郎兵衛→内嶋村[6代]佐次右衛門、⑥2/11塚本猪左衛門→内嶋村佐次右衛門、⑦6/23平野安左衛門→内嶋村佐次右衛門、⑧11月寺西源右衛門→内嶋村佐次右衛門、⑨3月寺西源右衛門等9名→砺波郡御扶持人十村中、⑩2/8御用番江守助左衛門、杉野多助→内嶋村孫作、⑪8/7進士求馬→内嶋村孫作、⑫9/16内嶋村孫作、田中村小四郎、戸出村又八→御改作御奉行所 小計12点 題簽:「三代・四代・五代・六代」

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
55	76	(三代)五十嵐孫作・(五代)孫作宛書状	(江戸中期)		加賀藩各奉行	(3代)孫作・(5代)孫作等	卷子	17.2× 600.5。全体 18.8× 636.2軸長 21.5。 ①16.0× 40.5、② 13.7× 33.0、③ 16.7× 69.2、④ 15.7× 167.9、⑤ 14.6× 71.8、⑥ 17.1× 32.3、⑦ 16.3× 40.4、⑧ 17.4× 51.4、⑨ 14.3×94.0	9		①[元禄15年(1702)年]4/28御算用場→内嶋村[5代]孫作、②[元禄14年(1701)年]10/24改作奉行→内嶋村[3代]孫作、③11/8園田左七等6名→利波郡十村中、④[元禄11年(1698)年]12/11水上喜八郎等14名→宛先不明、⑤9/20園田左七等7名→内嶋村孫作、戸出村又七郎、⑥8/11園田左七等4名→内嶋村孫作、⑦2/20改作奉行→田中村覚兵衛、開発村源内、内嶋村孫作、⑧8/2園田左七等8名→宛先不明、⑨11/21園田左七等7名→砺波郡十村中御指持人中 小計9点 題簽:「四代・五代・六代」
56	77	(六代)五十嵐佐次右衛門・(七代)孫六宛書状	(江戸中期)		加賀藩各奉行	(6代)佐次右衛門・(7代)孫六等	卷子	15.9× 408.8。全体 17.4×444.3 軸長20.0。 ①16.0× 37.8、② 15.2× 28.5、③ 16.1× 54.0、④ 15.0× 27.1、⑤ 14.2× 49.5、⑥ 14.2× 51.2、⑦ 16.2× 57.6、⑧ 16.2× 65.5、⑨ 15.0×37.6	9		①7/5郡勘三郎→忌中大嶋甚兵衛、内嶋村[4代]孫作、②4/22改作奉行→宮丸村治左衛門等5名、③10/2御算用場→改作御奉行中 奥書:御用番嶋田十郎左衛門、笠間清兵衛→内嶋村[6代]佐次右衛門、④11/24千秋三郎大夫→内嶋村佐次右衛門、⑤[宝暦6(1756)年]7/28岡田又兵衛、笠間清兵衛→内嶋村孫作、⑥[宝暦7(1757)年]9/3国沢太次兵衛、嶋田十郎左衛門→内嶋村[7代]孫六、⑦[明和2(1765)年]2/12改作奉行大塚弥五大夫等9名→内嶋村[6代]佐次右衛門、⑧[明和3(1766)年]正月大塚弥五大夫等9名→内嶋村[6代]佐次右衛門、⑨[宝暦6(1756)年]9/4岡田又兵衛、国沢太次兵衛→内嶋村[6代]佐次右衛門 小計9点 題簽:「四代・五代・六代」

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
57	78	(五代)五十嵐孫作・六代佐次右衛門・(七代)孫六宛書状	(江戸中期)		加賀藩各奉行	(五代)孫作・六代佐次右衛門・(七代)孫六等	卷子	17.0× 324.6。全体 18.6×371.8 軸長21.0。 ①15.4× 104.8、② 15.2× 40.6、③ 15.2× 46.0、④ 15.0× 28.2、⑤ 14.5× 54.7、⑥ 14.0×39.1	6		①[延享2(1745)年]7/10横山三郎兵衛、小谷兵左衛門→和泉村彦一等7名、②延京元(1744)年3/21葺田六郎左衛門等4名、③8/11千秋三郎大夫、津田十郎兵衛→内嶋村佐次右衛門、④9/21高田弥次右衛門、中川八右衛門→内嶋村[7代]孫六、⑤[享保16(1731)年]3月改作奉行→田中村角兵衛、戸出村又右衛門、内嶋村孫作、⑥2/22奥村郡左衛門、在小松長屋平馬→内嶋村孫作 小計6点 題簽:「五代・六代」
58	79	(六代)五十嵐佐次右衛門・(七代)孫六宛書状	(江戸中期)		加賀藩各奉行	(六代)佐次右衛門・(七代)孫六等	卷子	16.0× 510.5。全体 17.4×543.5 軸長21.0。 ①14.5× 24.4、② 16.0× 30.2、③ 16.2× 41.8、④ 16.2× 73.7、⑤ 15.2× 86.2、⑥ 15.2× 82.4、⑦ 16.3× 94.5、⑧ 14.7×64.6	8		①[享保19(1734)年]7/4中村勘大夫、横山三郎兵衛→内嶋村[6代]佐次衛(ママ)門、②[寛保2(1742)年]6/29大塚弥五大夫、寺西源左衛門→内嶋村[6代]佐次右衛門、③[元文5(1740)年]6/29御用番横山三郎兵衛、大塚弥五大夫→内嶋村[6代]佐次右衛門、④[寛保2(1742)年]7/1大塚弥五大夫等9名→内嶋村孫作、⑤[寛保3(1743)年]12月山本長大夫等8名→内嶋村[6代]佐次右衛門、⑥[享保20(1735)年]12/6山本長大夫等9名→内嶋村[6代]佐次右衛門、⑦[元文5(1740)年]10/18御算用場→改作奉行中 大塚弥五大夫等9名→内嶋村[6代]佐次右衛門、⑧[明和2(1765)年]8/24御算用場→改作奉行中 御用番小西勘右衛門、加須屋団右衛門→内嶋村[7代]孫六 小計8点 題簽:「六代」

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
59	80	(七代)五十嵐孫六・(八代)孫作・(九代)小豊次宛書状	(江戸中期～後期)		加賀藩各奉行等	(7代)孫六・(8代)孫作・(9代)小豊次	卷子	16.4× 506.0。全体 17.6×540.9 軸長20.2。 ①15.0× 37.0、② 14.8× 25.0、③ 14.7× 45.5、④ 15.0× 48.5、⑤ 14.5× 35.7、⑥ 14.7× 27.0、⑦ 15.6× 37.2、⑧ 15.0× 34.0、⑨ 16.4× 38.5、⑩ 16.2× 28.5、⑪ 16.2× 40.3、⑫ 16.4× 49.0、⑬ 15.2× 26.4、⑭ 15.1× 22.1、⑮ 15.1×21.0	15		①[明和5(1768)年]7/20田辺権大夫、立川岳大夫→内嶋村[7代]孫六、②4/26遠藤次左衛門、九里幸左衛門→戸出村又右衛門、③[天明5(1785)年]12/19差出不明→内嶋村孫作、④11月改作奉行→内嶋村孫作、⑤2月差出不明→内嶋村[8代]孫作、⑥2/20大野瀨兵衛、立川金丞→内嶋村孫作、⑦[寛政9(1797)年]7月差出不明→内嶋村孫作、⑧8/8御算用場→加藤左次馬、中村宅左衛門、⑨11月差出不明→内嶋村孫作、⑩[文化2(1805)年]12/18差出不明→内嶋村孫作、⑪正月18日御算用場→賀古橋江、沢崎源太郎、⑫6月差出不明→内嶋村孫作、⑬12/17前田源六郎、荻原源太左衛門→内嶋村孫作、⑭7/13多羅尾左一郎、手羽彦大夫→内嶋村小豊次、⑮7月差出不明→砺波郡内嶋村小豊次 小計15点 題簽:「六代」
60	81	(八代)五十嵐孫作宛書状	(江戸中期～後期)		加賀藩各奉行	(8代)孫作等	卷子	16.4× 281.2。全体 17.8×313.0 軸長20.3。 ①16.3× 27.1、② 16.1× 26.0、③ 16.1× 34.4、④ 15.2× 27.8、⑤ 16.0× 26.2、⑥ 16.6× 37.0、⑦ 16.0×39.0	7		①8/4江上清左衛門、林弥四郎→内嶋村孫作方、②2/16千羽彦大夫、大村友右衛門→内嶋村孫作、③9月差出不明→内嶋村孫作、④4月小竹茂右衛門、千羽彦大夫→内嶋村孫作、⑤2/15千羽彦大夫、大村友右衛門→内嶋村孫作、⑥[文政4(1821)年]6/12山森雄次郎、荻原源太左衛門→内嶋村孫作、⑦[文政4(1821)年]9/10廣瀨欣左衛門→内嶋村孫作 小計7点 題簽:「八代」

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
61	82	(八代)五十嵐孫作・(九代)小豊次宛書状	(江戸中期～後期)		加賀藩各奉行	(8代)孫作・(9代)小豊次等	卷子	16.4×554.7。全体17.8×593.5軸長20.5。 ①15.2×27.5、②16.4×33.0、③15.2×28.5、④14.8×14.8×⑤14.8×37.6、⑥15.4×44.6、⑦15.0×46.4、⑧16.2×70.6、⑨15.0×65.0、⑩16.4×32.5、⑪15.2×40.0、⑫16.4×47.4、⑬16.4×29.2	13		①2/7改作奉行→内嶋村[8代]孫作、②12/22和田清三郎、池田忠左衛門→内嶋村[8代]孫作、③11/15改作奉行→内嶋村[8代]孫作、④8/2杉野善三郎、野村忠兵衛→内嶋村[8代]孫作、⑤6/22杉野善三郎、立川金丞→内嶋村[8代]孫作、⑥8/14加藤左次馬、中村宅左衛門→内嶋村[8代]孫作、⑦3/2山岸七郎兵衛、青木弥次右衛門→内嶋村[8代]孫作、⑧[寛政12(1800)年]2月砺波郡無組御扶持人十村内嶋村[8代]孫作→御算用場奉行カ、⑨[寛政12(1800)年]正月改作奉行→内嶋村[8代]孫作、⑩正月22日山岸七郎兵衛、前田源六郎→内嶋村[8代]孫作、⑪9/24林弥四郎→内嶋村[8代]孫作、⑫2/14賀古橋江、加藤新兵衛→内嶋村孫作、⑬7/6多羅尾左一郎、千羽彦大夫→内嶋村[9代]小豊次 小計13点 題簽:「八代」

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
62	89	五十嵐小豊次・孫作(篤好)宛書状	(江戸後期)		加賀藩改作奉行等	五十嵐小豊次・孫作(篤好)	卷子	15.5×629.3。全体17.8×657.2軸長18.1。 ①15.5×21.3、②15.5×36.8、③15.5×35.4、④16.2×22.2、⑤15.4×40.0、⑥15.9×26.0、⑦16.0×21.2、⑧16.2×23.7、⑨15.5×32.4、⑩15.5×26.3、⑪16.0×25.7、⑫16.2×19.3、⑬16.0×26.0、⑭16.2×26.7、⑮15.4×31.6、⑯15.2×22.3、⑰15.7×24.6、⑱16.0×32.0、⑲15.7×21.0、⑳15.7×20.7、㉑15.7×19.9、㉒15.7×18.7、㉓15.7×33.5、㉔15.7×22.0	24		①[文政4(1821)年]7月差出不明→内嶋村小豊次、②[天保14(1843)年]12月差出不明→内嶋村小豊次、③[弘化2(1845)年]7月差出不明→五十嵐小豊次、④年代不明差出不明→五十嵐小豊次、⑤[弘化2(1845)年]7月改作奉行→五十嵐小豊次、⑥[弘化3(1846)年]12/18]12月差出不明→五十嵐小豊次、⑦12月改作奉行→五十嵐孫作、⑧正月22日板坂八三郎、丹羽弟次郎→五十嵐孫作、南善左衛門、⑨[嘉永3(1850)年]7月差出不明→五十嵐小豊次、⑩[嘉永5(1852)年]9月差出不明→五十嵐小豊次、⑪9/6上月四郎左衛門、木村権三郎→五十嵐小豊次、⑫[嘉永5(1852)年]12/20改作奉行→五十嵐孫作、⑬[嘉永5(1852)年]5/11改作奉行→五十嵐小豊次、⑭[嘉永6(1853)年]7月改作奉行→五十嵐孫作、喜多市十郎、⑮[嘉永6(1853)年]7/13]7月差出不明→五十嵐孫作、⑯7/29坂井勘藏→五十嵐孫作、⑰[嘉永7(1854)年]12/8]12月改作奉行→五十嵐孫作、⑱[安政2(1855)年]5/2]5月改作奉行→五十嵐孫作、⑲[安政2(1855)年]5月改作奉行→五十嵐孫作、⑳[安政2(1855)年]5月差出不明→五十嵐孫作、㉑[安政2(1855)年]12/27]12月差出不明→五十嵐孫作、㉒[安政3(1856)年]12/4]12月差出不明→(五十嵐孫作)カ、㉓[安政6(1859)年]4月差出不明→内嶋村孫作、㉔[安政6(1859)年]12月]改作奉行→五十嵐孫作 小計24点

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
63	84	五十嵐佐次右衛門、孫六、孫作宛書状	近世		加賀藩各奉行		卷子	15.7×631.2。全体 15.7×671.2 軸長18.7。 ①15.1×16.2、②15.7×27.0、③15.7×34.0、④15.7×64.5、⑤15.7×67.5、⑥15.7×64.3、⑦15.7×35.0、⑧15.7×68.4、⑨15.7×36.0、⑩15.7×48.0、⑪15.7×34.3、⑫15.7×57.4、⑬15.7×36.0、⑭15.7×42.6	14		①11/14御算用場→大滝村[破札]等4人、②3/14御算用場→大滝村太左衛門等4人、③3/14御算用場→内嶋村孫六、④7/4中村勘大夫等9名→砺波郡内嶋村佐次右衛門、⑤7/1大塚弥五大夫等9名→内嶋村佐次右衛門、⑥7/22田辺権大夫等9名→内嶋村孫六、⑦5月遠藤次左衛門、在小杉九里幸左衛門→内嶋村佐次右衛門、⑧12/20千秋喜藏等10名→内嶋村孫作、⑨10/8御用番杉野多助、黒田茂右衛門→内嶋村孫作、⑩10/11御算用場→内嶋村孫作、⑪11/14御用番林弥四郎、江上佐次衛門→内嶋村孫作、⑫7/21林弥四郎等8名→内嶋村孫作、⑬12/14御算用場→内嶋村孫作、⑭小谷左平太、木梨左兵衛→内嶋村孫作 小計14点

通番	仮No	表題	年代	西暦	差出 (作成)	宛所	形態	寸法	数量	丁数・枚数	備考
64	85	五十嵐孫六、 孫作、御扶持 人十村中宛書 状	近世		加賀藩各奉 行		卷子	15.0× 821.7。全体 15.0×863.1 軸長17.5。 ①15.0× 33.0、② 15.0× 34.8、③ 15.0× 41.8、④ 15.0× 49.0、⑤ 15.0× 32.8、⑥ 15.0× 31.7、⑦ 15.0× 35.3、⑧ 15.0× 29.4、⑨ 15.0× 36.2、⑩ 15.0× 39.4、⑪ 15.0× 39.5、⑫ 15.0× 27.5、⑬ 15.0× 49.6、⑭ 15.0× 29.3、⑮ 15.0× 28.7、⑯ 15.0× 48.6、⑰ 15.0× 21.0、⑱ 15.0× 43.2、⑲ 15.0× 22.0、⑳ 15.0× 26.4、㉑ 15.0× 39.7、㉒ 15.0× 26.0、㉓ 15.0×56.8	23		①7/2田辺権大夫→内嶋村孫作、②12/20御用番千秋喜藏、岡田茂右衛門→内嶋村孫作、③4/11杉野多助、上木忠兵衛→内嶋村孫作、④4/11杉野多助、上木忠兵衛→砺波郡御扶持人十村中、⑤4/22御用番杉野善三郎、立川金丞→内嶋村孫作、⑥12/24御用番山岸七郎兵衛、岡田才記→内嶋村孫作、⑦7/21林弥四郎、山岸七郎兵衛→内嶋村孫作、⑧10/8立川金丞、前田源六郎→内嶋村孫作、⑨10/8立川金丞、前田源六郎→内嶋村孫作、⑩12/22杉野善三郎、加藤与兵衛→内嶋村孫作、⑪正月28日江上清左衛門、中村宅左衛門→内嶋村孫作、⑫正月29日江上清左衛門、中村宅左衛門→内嶋村孫作、⑬4/28小谷左平太、立川金丞江上清左衛門、中村宅左衛門→砺波郡内嶋村孫作、同郷御扶持人十村中、⑭7月加藤左次馬、加藤與平衛→内嶋村孫作、⑮正月19日山岸七郎兵衛、前田源六郎→内嶋村孫作、⑯7/6江上清左衛門、比良莊五郎→砺波郡御扶持人十村中、⑰7/6江上清左衛門、比良莊五郎→内嶋村孫作、⑱11/12沢崎源太郎、廣瀬欣左衛門→砺波郡御扶持人十村中、⑲9/16林弥四郎、前田源六郎→内嶋村孫作、⑳7/6江上清左衛門、比良莊五郎→内嶋村孫作、㉑5/26江上清左衛門、木梨左兵衛→内嶋村孫作、㉒7/22江上清左衛門、毛利与平衛→内嶋村孫作、㉓林弥四郎等7人→石川郡御扶持人十村口虫喰(中)カ 小計23点